

くにたち 公民館 だより



発行
 国立市公民館
 〒186-0004
 国立市中1-15-1
 ☎ 042-572-5141
 FAX042-573-0480
 休館日：毎週月曜日

市民が調べて作った 歴史・文化・自然マップ

くにたちの魅力 再発見！

～地域史講座〈まなびあるき〉～

地図展
&
報告会



これまでの活動記録もすべて参加者がまとめました！

昨年度、公民館と生涯学習課が共同で開催してきた地域史講座〈まなびあるき〉では、講座参加者がグループに分かれて自分たちの学びとフィールドワークの成果を地図にまとめました。

講座を通じて国立の歴史・自然・文化などを学び、まちを歩き調べたことを国立市の地図に落とし込み、「私たちの地図作り」を進めてきました。

そして今年度、6月に解説付きの「地図」を公民館の市民交流ロビーで展示し、多くの方にご覧いただきました(左写真)。10月にはその地図を、郷土文化館のロビーで展示します。

今回は地図展に先立って、参加者の方に各グループでの地図作りの様子などを書いていただきました(→p.3ページ)。



国立のまちをみんなで〈まなびあるき〉！
(国立駅前)

■調査報告会

「まなびあるきの楽しさ」
・地図作りの成果」

講座参加者有志で結成した「くにたちまなびあるきの会」メンバーが、展示内容の解説と調査経過の報告を行います。

とき 10月14日(回)朝10～12時

ところ 郷土文化館 研修室 定員 20名

申込先 公民館 ☎(572) 5141

*活動に参加したい方も募集しています。ご関心がある方はお問合せください。

■〈まなびあるき〉地図展

①自然・景観、②歴史・地名、③交通・地形等のテーマ別に作成された地図を展示します。ぜひご覧ください！

とき 10月2日(火)～26日(金)

※最終日は夕4時まで

ところ 郷土文化館 地下ロビー

歴史をたどる —3つのグループが 地図を作りました!—

歴史・地名グループ

「史跡と旧地名をたどる」

田村 文栄 (富士見台)



甲州街道に沿った谷保が、古くからの村の歴史を紡いできたことを学び、生活と密接に関係していると思われる地名、特に旧地名に関心を持ち地図にまとめてきました。

旧地名に関心を持ったのは、踏切名と地名が一致しない個所を調べ始めたところ、かつての地名や建物、人びとの生活に密着したものに由来していることがわかってきたからです。

南武線の南側と甲州街道、多摩川周辺に人びとが生活を営んでいたことは、遺跡や史跡、神社仏閣、農家などに今も受け継がれている稲荷信仰が物語っています。

さらに時代を遡っていくと、地名がかつてどのような生活の場であったのか、地域がどのような形状になっているのかを教えてください。

国立は、武蔵野台地上の立川、青柳両崖線の段丘下、段丘上に位置し、旧地名を検証するとその形状がよく理解できます。

現状は道路や宅地造成、時代の変遷とともに変化や消失したものが、見えない部分もありますが、古老たちから語られた当時の生活をまとめた『シリーズ国立の生活誌』(国立市教育委員会)などは、大きな示唆を与えてくれます。



東日本大震災後、先人たちの知恵や教訓が地名、寺社、史跡などに残されていた事実を知り、旧地名を探る中で地名の持つ意味合いを改めて考えさせられます。

市は現在区画整理を進めていますが、旧地名や通称名を地域に残すことも、人びとの暮らしの歴史を忘れないために必要かもしれません。



文献や聞き取り調査の成果も盛り込みました。(公民館での地図展の様子)



グループで話し合いながら地図作り。写真や解説にもこだわりました。

自然・景観グループ

「自然と景観の美を求めて」

深見 弘 (東)



自然および景観を中心に、5ジャンルをまとめました。等高線の入った地図に所在位置をマークし、別表に名称、住所、説明等を記載して一部を写真で示しました。

【美術館等】は、市内の美術館、ギャラリー、図書館等を調べました。説明文は、現地取材をして、担当者から直接うかがった話をまとめています。

【公園】は、主な公園を調べました。説明には各公園の特徴や施設と同時に、メンバーの思い入れとして好きなスポットや季節等の感想も記入しています。

【植物】は、並木道や樹木を整理しました。樹木は国立市出版の『国立の植生』(1990年3月)の国立市名木候補リストを参照し、そのベスト10も記入しています。

【崖地】は、昔多摩川が形成した河川段丘の崖線と断層の位置を地図に書き込みました。特に、立川断層は地震への備えや、フィールドワークで現地踏査をしたことにより、メンバーの関心が高かったです。

【景観】は、メンバーの好きな国立の景観スポットを整理しました。特に富士山が見えるビュースポットが多く取り上げられています。

国立には富士見通りなど「富士見」が付いている地名があり、12月と1月上旬に「ダイヤモンド富士」が見られます。それらの写真も掲載しました。

ワークショップでは、場所選定の意見交換で国立のいろいろな場所が紹介され、改めて国立の良さを教えてもらいました。また、メンバーが各自の好きな国立を語る時の表情はきらきらしていて、郷土への愛着を感じました。



地名、踏切の名称、遺跡などがまとめられています。
(歴史・地名グループの地図の一部)

まちを歩き

交通・地形グループ

「古道とハケをあるく」

峯岸 正紀 (北)



次の5回のフィールドワークを実施しました。

- ①古甲州街道（ハケ下の道筋）をたどる
- ②江戸街道から上谷保新田まで立川市境の古道をたどる
- ③谷保の古道を、石仏をめくりながらたどる
- ④谷保駅から国立駅まで府中・国分寺市境の古道をたどる
- ⑤国立駅から国分寺駅まで国分寺崖線をたどる

国立市域にとらわれずに立川、府中、国分寺まで足を延ばしたことにより、古道を通して昔の近隣の村々との交流や、庶民の旅のルートを確認することができました。

特に昔から疑問に感じていた立川の「江ノ島道」の由来を今回の活動の中で自分なりに理解できたことが大きな収穫でした。「江ノ島道」の延長に「田村道」（東京女子体育大学西側の立川市境の道）があり、その先の万願寺の渡しを経て鎌倉街道（大山道）に至るルートが、大山、江ノ島参詣に使われていたようです。

番外編として有志で訪問した、立川市歴史民俗資料館、くにたち郷土文化館において、貴重な村絵図や古地図を拝見させていただいたことで、さらに中身の濃いワークショップにすることができたと感じています。

〈女性の生きかたを考える講座・公開講座〉

「イクメン」に聞く！ ワーク・ライフ・バランスのすすめ

講師 **渥美 由喜** (厚生労働省政策評価に関する有識者
会議委員・東レ経営研究所研究部長)

パートナーとの家事・育児の分担の問題は女性のキャリア形成に大きな影響を与えるだけでなく、少子化や男性正社員の長時間労働といった問題にも大きくかかわっています。少子化対策や「ワーク・ライフ・バランス」の専門家であり実践者でもある渥美さんにお話をうかがいます。

これからの家族や社会のあり方、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた課題について、ご一緒に考えませんか。
〈渥美さんの本〉『イクメンで行こう！』（日本経済新聞出版社）ほか

と き 10月11日(木) 朝10時～12時
ところ 公民館 地下ホール 定員 30名
申込先 9月6日(木) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141



親子で遊ぼう・考えよう 〈第3回〉

プラ板でオリジナル アクセサリを作ろう！

透明なプラ板をはさみで好きな形に切って、好きな絵を描いて、世界でたった一つのオリジナルボタンとブローチを作ります。

プラ板に大きく描いた絵は熱でくやくにくやくと動きながら、きゅっと小さく縮んで完成します。

できあがったボタンとブローチを、お気に入りの洋服につけておでかけしてみませんか？

講師 **新名 佐和子** (東京学芸大学付属小学校非常勤講師、イラストレーター)

と き 9月29日(土) 朝10時～12時

ところ 公民館 地下ホール

対象 子ども(4歳～小学生)と保護者

定員 25組(先着順)

申込先 9月7日(金) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141



美しさとやさしさの国立

—第57回くにたち市民文化祭のご案内—10月13日(土)~12月9日(日)

文化祭オープニング交流会 & プレ展示にご参加ください!

今年も文化祭の季節がやってきました。市民の日ごろの文化活動の成果がみえる、多彩な催しが企画されています。文化祭に先立ち、オープニング式典と交流会を開催するとともに、パネル展示で各催しの紹介を行います。文化祭をきっかけに、活動の輪、仲間作りの輪を広げてみませんか。

オープニング式典・交流会

と き 10月7日(日) 朝11時~昼1時ごろ
 ところ 公民館 1階市民交流ロビー
 内 容 ・参加グループの活動紹介
 ・アトラクション
 ①尺八といけ花のコラボレーション発表
 ②中国出身の方々によるミニコンサート
 ・本格手作り餃子作り&実食
 (協力:公民館利用者連絡会)



プレ展示

期 間 10月7日(日)~10月13日(土)
 ところ 公民館 1階市民交流ロビー



《実行委員会による共同企画事業》

市民総合美術展

12月4日(火)~9日(日)

市民自由参加の展覧会です。

はじめての方、特に歓迎します(無料・無審査)。

ところ 公民館 1階市民交流ロビー...写真
 地下ホール...絵画・工芸

3階講座室...工芸・書・拓本

※今年度の会場は公民館のみで全部門を行います。

出品受付 11月16日(金)~18日(日)朝10時~夕5時

公民館 3階小集会室

作品搬入 11月30日(金)、12月1日(土)昼1時~夕5時

公民館 3階集会室

連絡先 小崎(575) 3082



合同いけ花展

10月20日(土)~21日(日)
 朝10時~夕5時(最終日は4時半)

花に思いをよせて諸流派で出品しています。

20日(土)にはデモンストレーションも行います(1階市民交流ロビー 朝11時と昼3時の2回)。

ところ 公民館 3階(全室)

連絡先 安丸(573) 2112



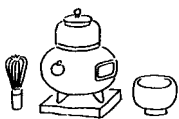
市民茶会

11月23日(金・祝) 朝10時~昼3時

一服のお茶から、さまざまな楽しい出会いがあります。豊かなひとときを、心を込めてプレゼントします。

ところ 公民館 3階(全室)

連絡先 佐伯(575) 2631



《グループによる企画事業》

第42回国立市書道展
(国立市書道連盟)

とき 10月13日(土)朝10時〜夜6時
10月14日(日)朝10時〜夕4時
ところ 福祉会館

当連盟が市内の書道愛好家に呼びかけて公募した書道展を開催します。終了後、入賞作品を市内の商店に無料貸出しします。
連絡先 松岡(572) 1693

せいしか展
(第51回草月流いけばな展)
(第27回日本画研究発表会)

とき 10月13日(土)〜16日(火)
朝10時〜夕5時
ところ artスペースせいしか
国立市北1-11-4

あらゆる場に創ける華、多彩な絵画と造形、カタンドール(創作人形)も組み合わせた発表です。お待ちしています。
連絡先 大作(572) 2383

夢を運ぶ歌声をあなたへ
(@びゅ〜ん)

とき 音楽劇 10月17日(水)昼2時〜
コンサート 12月1日(土)
ところ 公民館 地下ホール
屋2時〜

日ごろ、児童館等で行っている音楽劇と、クリスマスソングの

ンサートを行います。ご家族そろってお楽しみいただけます。
連絡先 東海林(090) 3336

よさこいソーラン公開練習
(二美会)

とき 10月20日(土)昼2時〜夕4時
ところ 公民館 地下ホール
練習に参加してみたい方はもちろん、どんな練習をしているか見学したい他の団体の方もお気軽にいらしてください。
連絡先 大空(080) 1103

私の国のお母さん
(ホストファミリー〜くにたち)

とき 10月27日(土)
屋1時半〜夕4時
ところ 公民館 3階集会所
バーレーンから一橋大で経済の研究をしているアミーナさんのお母さんを通してイスラムの世界の女性像を知る機会を企画しました。
連絡先 山崎(574) 4052

「きもの」と「民族衣装体験」
(国立国際交流会)

とき 10月28日(日)朝11時〜昼3時
ところ 公民館 3階全室
外国の方は「きもの」で日本文化を、日本の方は外国の民族衣装を体験できます。友人、家族で思い出の記念写真はいかがですか?
連絡先 木下(575) 6290

映像と実演で振袖着付けを
楽しみましょう
(着付けサークルかのこ)

とき 11月3日(土)昼2時〜3時半
ところ 公民館 地下ホール
ボランティアを通して着物の魅力を世界に発信しています。今年是被災地での活動も報告します。
連絡先 古閑(090) 3241

曙光ライブコンサート
(曙光)

とき 11月4日(日)昼2時〜
ところ 公民館 地下ホール
中国帰国者のグループ「曙光」によるライブコンサートです。サクソ、エレキギターと歌で中国と日本の音楽を演奏します。どうぞ聴きにきてください!
連絡先 佐久間(529) 7980

第15回日本語学習者による
スピーチの会
(KUNIFA日本語サポート)

とき 11月17日(土)
屋1時〜夕4時半
ところ 公民館 地下ホール
公民館で日本語を学ぶ人たちの日本語によるスピーチと、集まった皆さんとの楽しいおしゃべりの場です。自由にご参加ください。
連絡先 伊藤(577) 0588

第13回国際茶会
(地域国際交流
—まほうのランプ—)

とき 11月18日(日)朝10時〜昼3時
ところ 福祉会館
東南アジアに源をもつ香道、日本固有の茶道と台湾茶席の文化のコラボレーションをお楽しみください。
連絡先 新井(572) 9786

和奏とハーモニカの演奏会
(むつみ会)

とき 11月18日(日)
屋1時半〜2時50分
ところ 公民館 地下ホール
日本古来の伝統楽器、尺八と大正琴、そしてポピュラー楽器であるハーモニカによる演奏会です。
連絡先 藤木(575) 6834

三世代コーラス
(心遊会コーラス・ハーモニ
ハートボイス&ママの森幼
稚園ママ&キッズ)

とき 11月18日(日)昼3時〜
ところ 公民館 地下ホール
毎月一回芸小音楽室で童謡、シヤンソンなど楽しく練習しています。毎年、芸小ホールでママの森ママ&キッズと文化祭参加。今年は公民館での参加となりました。
連絡先 北澤(527) 0509

第39回
くにたち絵画グループ展

とき 11月24日(土)〜12月1日(土)朝10時〜夕5時(初日は昼1時〜)
ところ 公民館 1階ロビー
風景・静物・人物等を油彩、水彩等で描いた作品を出品します。
連絡先 水津(575) 6775

長唄演奏会
(くにたち長唄同好会)

とき 12月2日(日)
屋12時15分〜夕4時半
ところ 中地域防災センター
歌舞伎や舞踊のBGMとしてできた三味線音楽の長唄を囃子入りで演奏します。末広狩、汐汲ほか。
連絡先 大野(572) 4002

第73回国立市民謡連盟
秋季大会

とき 12月2日(日)朝10時〜
ところ 福祉会館
民謡は心のふるさと。歌って、笑って、ストレスを解消し、明日への活力を蓄えます。
連絡先 鳴海(575) 1009

第33回 北文化祭

とき 11月10日(土)、11日(日)
朝9時半〜
ところ 北福祉館
作品展、古本市、花市、リサイクルバザー、やじ北横丁(模擬店)
問合先 高橋(577) 4023



地域で日本語支援をしたい人のための 日本語教育入門



地域で日本語を教えてみたいと考えている方のための講座です。日本語を教える際に必要なことを、理論・実践の両方から学んでいきます。

講座終了後に、日本語サポートボランティアに参加することもできます。

※初学者コース、経験者コースいずれかをお選びください。経験者コース申込者で希望者は9月25日の講座も参加可能です。

時間 両コースとも夜7時～9時

定員 各コース25名(先着順)

※原則、全回参加できる方のみ

ところ 公民館 3階講座室および集会室

費用 テキスト代実費 2千円程度
『にほんごこれだけ! 1・2』

申込先 9月7日(金)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

コース	月日	内容	講師
初学者コース	総論篇 9月25日(火)	地域の日本語ボランティアの役割(1回)	林川 玲子(東京日本語ボランティア・ネットワーク)
	理論篇 10月3、10、17日 いずれも水曜日	はじめて日本語を教える人のための理論講座(3回)	庵 功雄(一橋大学)
	実践篇 10月24、31日 11月7、14日 いずれも水曜日	はじめて日本語を教える人のための実践講座(4回)	志村 ゆかり(一橋大学)
経験者コース	理論篇 11月14、21日 いずれも水曜日	日本語を教えた経験のある人のための理論講座(2回)	庵 功雄(一橋大学)
	実践篇 11月28日(水)	日本語支援経験者の視点で考えよう! 地域での日本語支援のあり方と課題(1回)	志村 ゆかり(一橋大学)

シネボックス 公民館映画会
『英国王のスピーチ』
The King's Speech
イギリス・オーストラリア合作 2010年 カラー 118分

監督 トム・フーパー

出演 コリン・ファース、ジェフリー・ラッシュ、ヘレナ・ボナム・カーターほか

吃音に悩む英国王ジョージ6世が、スピーチ矯正専門家と妻の支えで第二次世界大戦を前にした国民向け演説を果たすまでを描いた実録劇。英国王室と世界大戦の秘話という側面を持たせつつ、トム・フーパー監督は巧みにユーモアを絡めながら、英国王を一人の悩める人間として描いている。アカデミー作品賞をはじめ多くの映画賞を受賞。芸達者ぞろいの出演者の中で、ジョージ6世を演じたコリン・ファースの熱演が光る(アカデミー主演男優賞受賞)。

とき 9月23日(日) 昼2時～

ところ 公民館 地下ホール 定員 85名(当日先着順)

*ご自由においでください。ただし、定員を超えた場合は入場を制限させていただきます。

* 掲示希望の団体は公民館まで。
野別に展示中です。活動に参加し
て出合いの場を広げてみませんか。



「サークル紹介」
展示中!

く にたちブッククラブ さまよえる心と言葉2
角田光代『八日目の蟬』
(中公文庫)

講師 榎本 正樹(現代日本文学)

とき 9月13日(木) 夜7時半～9時半

ところ 公民館 3階講座室

申込先 公民館 ☎ (572) 5141

* 次回は10月11日(木) 吉田健一「旅の時間」(講談社文芸文庫)です。



〈図書室のつどい〉
小商いのすすめ
—「経済成長」から「縮小均衡」の時代へ—

講師 平川 克美(リナックスカフェ代表)

経済成長や消費資本主義経済の中で、人間の価値観が富の蓄積に向かい、その結果、日本社会は多くの問題を抱えています。また昨年の大震災により、これまでのくらしやエネルギーを見つめ直す重要性が高まっています。

「身の回りの人間的なちいさな問題を、自らの責任において引き受けることだけが、この苦境を乗り越える第一歩になる」自分たちが求めてきたものは何であったか、いま立ち止まってもう一度考えるべきだと平川さんは指摘します。

平川さんの「国民経済」復興論をうかがい、これからの個人・社会のあり方を一緒に考えていきましょう。

〈平川さんの本〉『小商いのすすめ』(ミシマ社)、『経済成長という病』(講談社)ほか

とき 9月28日(金) 夜7時～9時

ところ 公民館 3階講座室 *ご自由においでください。

ひろば

(8ページにもあります)



アンサンブルコアメンバー募集

国立音楽大学出身者によりペルゴレージのスターバト・マーテルの演奏を目的に発足した声楽アンサンブルです。まだまだ発展途上ですが、仲間を大募集中です。

日時 第一、三木曜日
場所 国立近辺スタジオオ公民館他
連絡先 丹080(5429) 27719

マトリョーシカの会コンサート

ゲストは歌手のエカテリーナさんです。ゲスト演奏のほかにも参加者全員でロシア民謡やロシアの歌を歌います。見やすいカナ付きの楽譜もあります。資料代500円。

日時 9月15日(土)昼3時半〜5時
場所 公民館 地下ホール
連絡先 大貫(572) 5214

リトミックサークルへのお誘い

音楽のさまざまな要素を身につけながら、心身の発達を自然な形で促します。1歳〜5歳が3クラスで活動中。各クラスの参加者を募集。体験可。いちごみるく

日時 月2回 水曜日昼2時〜
場所 公民館地下ホール(予定)
連絡先 塚田(511) 7802

「フロンティア」へようこそ!

やさしい童謡・唱歌・季節の歌をピアノに合わせて歌います。国立音大声楽科卒で経験豊富な青木啓子先生が楽しく指導。参加費一回300円。連絡をお待ちしています。

くにたち市民オーケストラ

第34回定期演奏会。ワーグナー「リエッツィ」序曲、伊福部昭「交響譚詩」、サン＝サンズ「交響曲第3番」、オルガン 長井浩美、指揮 永峰大輔。前売800円、当日1千円。

日時 10月8日(祝)昼1時半開演
場所 所沢市民センターミューズ
連絡先 事務局080(5445) 9292

水彩画「パレット」会員募集

明るく楽しみながら描き、プロの講師に一人ひとり丁寧に指導を受けています。年一回展覧会を開催。気候の良い時期には年数回近場に写生にも出かけます。

日時 第二、四(月)朝9時半〜12時
場所 芸小ホール 地下
連絡先 桐村(575) 5285

「楽しい水彩画」作品展

今年も白楽会の作品展を開催します。日ごろ楽しみながら描いた作品を展示しますので、ご覧ください。

日時 9月22日(土)朝10時〜28日(金)夕4時
場所 公民館 1階ロビー
連絡先 武田(572) 6458

〈多文化共生事業〉世界の貧困と私たち 世界の貧困を一緒に考えませんが ハンガーバンケット企画委員募集!

「貧困」をキーワードに世界の課題に目を向け、共生社会のあり方を皆さんと一緒に考えたいと思います。

「ハンガーバンケット」というイベントの企画や準備に協力いただける方を募集します。ハンガーバンケットとは食事を通して世界の格差を疑似体験する参加型ワークショップです(NGOオックスファム考案)。

イベントでは世界の貧困段階別に参加者をグループ分けします。そしてそれぞれの「世界」の「食事(質・量)」から不平等さを体験し、学び考えることを目的としたものです。一緒に貧困を考える場を作っていきましょう。

*イベントは12月に実施予定です。それまで月1、2回程度、企画会を行います。

- 第1回企画会 9月27日(木)夜7時〜9時ごろ
- 内容 顔合せ、趣旨説明、今後の予定など
- ところ 公民館 3階集会室 定員 15名(先着順)
- 申込先 9月7日(金)朝9時〜
公民館☎(572) 5141

〈社会体育事業〉
60歳からの「健康体操教室」
参加者募集!

とき 10月1、15、22、29日、11月5日、12月3、10、17日(全8回)
いずれも月曜日 朝9時半〜11時半

ところ 総合体育館 第3体育室(3階)

指導員 国立市スポーツ推進委員 塩野啓子 ほか

対象 60歳以上(市内在住・在勤)

保険料 1日につき150円

定員 30名

持ち物等 運動のできる服装、体育館シューズ、飲料水、タオル、保険料

申込み 9月10日(月)〜13日(木)朝10時〜夕5時
電話にて受付(正午〜昼1時は除く)

申込・問合先 教育委員会 生涯学習課 社会教育・体育担当☎(576) 2107(直通)

公民館運営協議会公報

8月14日(火)第28期第22回例会を開催。委員11名、館長、職員2名が出席。傍聴1名。

報告事項

○公民館だより編集委員会
8月号「ひろば」金環日食の写真が幻想的、「市民の涼みの広場」共に紙面のアクセントになっている。「市民体育祭」が見開きで掲載され分かりやすさとの感想。

○社会教育委員の会
7月17日(火)開催。資料が出そろい、取捨選択してまとめの作業を行うとの報告。

○東京都公民館連絡協議会
9月10日(月)委員部会第2回研修会の打合せを予定。

○10月6日(土)第2回委員部会研修会を企画。田無市公民館館長の小笠原氏が講演予定。会場は国立市公民館。

協議事項
○山崎副委員長から「公運審のあり方」の講義あり。
国立と昭島の公運審の対比や、社会教育法での公運審の本旨について学習した。

○「①公運審のあり方、②公運審委員数と会議開催数、③公運審選出方法」について、3つのワーキンググループ代表から報告、意見交換を行う。今後副委員長と各代表による原案作りを経て、第28期公運審意見として取りまとめる。
次回は9月11日(火)夜7時15分から。傍聴歓迎。(山崎)

今月の公民館 (9月、10月初)

*印は参加自由、他は事前申込みが必要です。

- 13日(木)夜 くになちブッククラブ
「角田光代『八日目の蟬』」
- 23日(日)昼 *CINEVOX 公民館映画会『英国王のスピーチ』トム・フーパー監督
- 25日(火)夜 「日本語教育入門」
- 28日(金)夜 *図書室のつどい「小商いのすすめ」
- 29日(土)朝 親子で遊ぼう・考えよう
「プラ板でオリジナルアクセサリーを作ろう！」
- 10月2日(火)～26日(金)
*地域史講座「くまなびあるき」地図展」
- 7日(日)昼 *第57回くにたち市民文化祭
「オープニング式典・交流会」
- 7日(日)～13日(土)
*第57回くにたち市民文化祭「プレ展示」
- 11日(木)朝 女性の生きかたを考える講座・公開講座
「『イクメン』に聞く! ワーク・ライフ・バランスのすすめ」



明日へのプロローグ—矢川いこいの広場—
撮影 河西栄さん(青柳)

ひろば

(7ページにもあります)

異文化コミュニケーション

「WING」9月の例会は、「オーストラリアの文化と諸事情」について一橋大学留学生のプラウンさんにお話を聞きます。質疑応答が必ず楽しい会です。

日時 9月20日(木)夜7時～9時
場所 一橋大学内 国際交流会館
連絡先 菅沢(576) 0474

風の子まつり(オープンデー)

色づく木々の下、思いつき遊びぼう。魚つり、シャボン玉、電車ごっこ、読み聞かせ。園児と一緒に親子で楽しい時間を。申込不要

日時 9月26日(水)朝10時～11時
雨天は10月3日(水)に延期
場所 富士見台団地幼児教室
連絡先 風の子(576) 4898

国立駅長さんとの懇談会

外国人の目線から、JR利用時に不便に感じたことや、防災対策も含めてこんな工夫があれば良いなどの意見交換を行います。一般の方の参加も大歓迎。防災連絡会

日時 9月26日(水)昼1時～
場所 公民館 3階集会室
連絡先 山崎(574) 4052

第171回くいしんぼクラブ

劉興坤さんの中国料理

豚肉とエビの中国風お焼き、トマトときのこのスープを教えてください。材料費800円。ゴミ袋とふきんをご持参ください。

日時 9月16日(日)昼1時～
場所 福祉会館 3階料理講習室
連絡先 八宮(571) 1007

おかずクラブ

7月のうだるような暑さの土曜の午後、中防災センターの調理室で取材させてもらった。到着すると代表の増田さんがじゃがいもの下ごしらえをしていた。

増田さんによると、おかずクラブは、くいしんぼクラブで外国人留学生にお国の料理を教えてもらっている恩返しをしたこと、2001年に始められたとのこと。

毎回日本の家庭料理を外国人の方に教えて、一緒に作って食べている。「とにかく喜んでくれたらいいわ」とさわやかな笑顔が印象的だった。

ミャンマーの方が一番乗りで来てじゃがいもの皮むきを手伝った。びっくりしたのが包丁の使い方。



皆で楽しく調理体験!

「ほうのささがきを作るかのように」だったからだ。私の驚いている様子に「お国が違うと包丁の使い方も違うのよ」と増田さんがさりげなく教えてくれた。間もなくさまざまな国の留学生、在日外国人の方16名が集まった。日本人スタッフは5名いて、カフェこたの「でケーキを作っている方はプリンと材料を持ってきた。留学生からのリクエストに応じて、毎回ケーキかデザートもメニューに加わった。「これがお目当てなのよ」とスタッフの方たちが笑った。

増田さんが面取りのしかたや素材の切り方を丁寧に教え、次に調理台をずらりと囲んだ外国人の方が入れ替り立ち替り、調理を体験していく。途中、紹介された寿司桶には皆「Ohh!」と感動した様子。今日のメニューは、肉じゃが、わかめご飯、カスタードプリンだった。皆で調理を終えると、自己紹介をしながら、自分たちの作った味を堪能していた。

ふだん勉強で忙しく、ほっとひと息入れられる場であると留学生から聞き、なんだか嬉しくなり、いつかお手伝いに行こうと思った。活動は毎月第二十曜の午後。9月はお休み。

連絡先 増田(576) 7320

〈文・写真 井原順子〉